

”スマート農商工連携Café in 北大BS” オープン記念セミナー

～『使えるスマート農業』で北海道の農業とIT産業に新時代を！～

北海道農業においては、高齢化や離農者の増加、就業者確保等の課題に対応するため、作業の機械化、省力化等のニーズが高まっています。また、作物をきめ細かに管理し、収量・品質を高めるセンシング技術や、勘や経験に頼る作業判断のデータ化等も必要とされています。このようなニーズに対応するため、いわゆる「スマート農業」の技術開発は近年急速に進んでいるものの、本格的な普及には、まだ費用対効果や使い勝手等の課題があるのが現状ではないでしょうか。

本セミナーでは、農業者はスマート農業が果たし得る役割を理解し真のニーズ発信するとともに、一方の開発者はそのニーズの理解し技術開発の方向性を見定めること、つまり両者が連携を促進することにより使えるスマート農業の技術開発につなげ、普及の加速化を図ることを目的とするものです。さらには、北海道の農業とIT産業の活性化を促し、北海道経済の成長に繋げることを目指します。

募集対象

農業者、IT関係企業、農業機械関係企業、大学や公的研究機関、農業関係団体等、スマート農業に関心のある方

定員

70名

【参加無料】

今回は、北大BSのスペースの関係で近隣のこちらで開催

会場

FMI国際拠点(北海道大学北キャンパス内)2階セミナールーム
(札幌市北区北21条西11丁目) *裏面の案内図参照

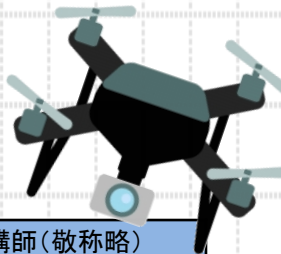
日程

1月25日(木)14:00～16:50

*17:00から交流会(会費制・参加任意)

カリキュラム

時間	項目	内容	講師(敬称略)
14時00分	開会	開会挨拶及び趣旨説明	中小機構北海道本部 本部長 戸田 直隆
14時10分 ～ 15時10分	《特別講演》 北海道大学の研究シーズのスマート農業への展開に向けて(仮題)	スマート農業の技術開発の現場から最新技術の報告と、普及に向けての民間企業や農業者との連携について ◆研究の最新情報 ◆現状における課題 ◆研究者として知りたいこと ◆将来展望とそのロードマップ	北海道大学大学院 農学研究院 准教授 岡本 博史
15時20分 ～ 16時50分	《リレープレゼン》 スマート農業に期待すること(仮題)	スマート農業機器の利用や開発の最新情報に関して、農業者やIT関連企業等それぞれの立場からスマート農業の推進に向けたミニプレゼンテーションをいただくとともに、会場の皆さまとの意見交換により、スマート農業の可能性と課題を探ります。 ◆プレゼンター(順不同・敬称略) 株サングリン太陽園 代表取締役社長 北濱 宏一 株富貴堂ユーザック 代表取締役社長 本田 和行 株ファミライク 代表取締役 久蔵 宏幸 旬竹下牧場 代表取締役 竹下 耕介 旬西谷内農場 代表取締役 西谷内智治	(モデレーター) 北大BS チーフインキュベーション マネージャー 佐々木身智子
17時00分 ～ 18時00分	交流会 (名刺交換会)	【参加任意】軽い飲み物と軽食による懇親会で参加者相互のネットワーク形成を図ります。	



■岡本 博史 (おかもと ひろし)

北海道大学大学院農学研究院 基盤研究部門 生物環境工学分野 准教授。ビークルロボティクス研究室(野口伸教授)にて、生物生産の情報化とロボット化、画像解析による生物環境のセンシング等の研究を行う。

■北濱 宏一 (きたはま こういち)

(株)サン格林太陽園 代表取締役社長。北海道農業の発展に寄与することを第一の目的に、フードチェーンからIT関連企業まで、幅広い企業と「農業」のキーワードでつながるアグリソリューションネットワークの構築に取り組んでいる。

■本田 和行 (ほんだ かずゆき)

(株)富貴堂ユーザック 代表取締役社長。生産者の課題や要望を踏まえて競争力のある農業経営をサポートするクラウド型営農システムの開発等に取り組んでいる。

■久蔵 宏幸(ひさくら ひろゆき)

(株)ファムライク 代表取締役。ITコーディネータとして業務改善・IT活用コンサルティングを行う他、IoTを利用するシステム開発にも取り組み、畜産農業の生産性の向上や省力化に貢献している。

■竹下 耕介(たけした こうすけ)

(有)竹下牧場 代表取締役。根室管内中標津町で、牛群管理をIT化することにより若者に魅力的で、未経験者にもなじみやすい酪農を目指した作業環境づくりに取り組んでいる。

■西谷内智治(にしやうち としはる)

(有)西谷内農場 代表取締役。いわみざわ地域IT農業利活用研究会 会長も務める。農作業の効率化に向けて現場体験を踏まえて積極的にIT利活用の推進を提唱し実践している。

参加申込

下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(011-210-7480)にてお申し込みください。(先着順受付)

* 平成30年1月19日まで受付(申込多数の場合、早期に締め切ることがあります。)

参加申込書

中小機構北海道 経営支援課 行き
(FAX 011-210-7480)

平成 年 月 日

セミナー名	“スマート農商工連携Café in 北大BS” オープン記念セミナー ～ 『使えるスマート農業』で北海道の農業とIT産業の新時代を！～ (1月25日開催)	
ご住所・連絡先	〒 - 電話 () - / FAX () -	
農場等名又は 所属企業・機関等名		業種等
参加者名(役職)	()	
交流会 (会費1,000円参加任意)	参加 ・ 不参加 (どちらかに○をつけてください。)	

(注) 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、当機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

《会場案内図》



【お申込み・お問合せ先】

中小機構 北海道

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

担当: 経営支援課 佐々木・杉森

札幌市中央区北2条西1丁目1-7

ORE札幌ビル6階

TEL 011-210-7471

FAX 011-210-7480

中小機構北海道は、「北大ビジネス・スプリング(北大BS)」を運営し、大学等の技術シーズを活用した起業、新事業展開を支援しております。

北大BS: 札幌市北区北21条西12丁目2

TEL 011-728-8686 Fax 011-728-8687